

東京
都立

その先の
自分へ。
未来へ。

小松川 高等学校



進学指導特別推進校
英語教育推進校
海外学校間交流推進校
理数研究校
Sport-Science Promotion Club
(スポーツ特別強化校)



HIGH SCHOOL
GUIDE BOOK 2022

KOMATSUGAWA



ごあいさつ

本校は、大正5（1916）年に南葛飾郡立実科高等女学校として創立され、昭和2年に東京府立第七高等女学校、昭和25年に東京都立小松川高等学校と改称してまいりました。「質実剛健」の校風の下、「文武両道」を目標に歩みを重ね、小松川高校グランドデザインにおいて20年後の生徒の将来像として『「一歩前へ」』の精神で、時代と人をリードし共生社会を築ける人の育成を目指しています。

また、本校の取組や実績が東京都教育委員会から高く評価され、平成30年度から「進学指導特別推進校」に指定されています。加えて「英語教育推進校」「海外学校間交流推進校」「理数研究校」「Sport-Science Promotion Club（ポート部）」の指定も受け、多様な教育活動を展開しています。指定校の成果はこの学校案内に掲載していますので、ご覧ください。

さらに、今年度から実施する新学習指導要領において、「総合的な探究の時間」を令和元年度より先行実施しています。教科でも「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善をより一層推進し、これからも教職員が一丸となって生徒を支援してまいります。

中学生の皆さん、都立高校の良さは「一人の生徒が勉強・学校行事・部活動・探究等たくさんのことにチャレンジ」することです。小松川高校でハイレベルな目標に向けてチャレンジし、充実した高校生活を送ってください。



統括校長 北江 繁治

One Step Ahead～共生社会のリーダーたれ！～

小松川高校は新しい時代を豊かに生きる力を育てます

『城東地域の学校教育をリードする』というミッションのもと、都民のニーズを踏まえ、将来の日本のリーダーとなり得る高い資質を持つ生徒に対し、思考力、判断力、表現力を鍛え国公立大学、難関私立大学への進学を実現させる学校です。

小松川高校グランドデザイン

一歩前へ！ 新しい時代を豊かに生きる力を育てます

<20年後の生徒の将来像>

One Step Ahead, 共生社会のリーダーたれ！～「一歩前に」の精神で、時代と人をリードし共生社会を築ける人～

<高校3年間で育成すべき資質・能力>

失敗を恐れず意欲的に行動する

豊富な知識を活用し深く考える

相手を尊重して物事を創造する



教育課程 国公立・難関私立大学進学に応じたカリキュラム

- 2学年まで幅広い教養を身に付け、3学年から文理選択
- 「総合的な探究の時間」を活かし総合型選抜入試にも対応

1年 (34単位)

共通	1 現代の国語	2 言語文化	3 地理総合	4 歴史総合	5 数学Ⅰ	6 数学Ⅱ	7 数学A	8 化学基礎	9 生物基礎	10 体育	11 保健	12 芸術Ⅰ	13 英語コミュニケーションⅠ	14 論理・表現Ⅰ	15 情報Ⅰ	16 探究	17 HR
----	---------	--------	--------	--------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	-------	--------	-----------------	-----------	--------	-------	-------

2年 (34単位)

共通	1 論理国語	2 古典探究	3 世界史探究	4 日本史探究	5 公共	6 数学Ⅱ	7 数学B	8 数学Cα	9 物理基礎	10 化学	11 体育	12 保健	13 英語コミュニケーションⅡ	14 論理・表現Ⅱ	15 家庭基礎	16 探究	17 HR
----	--------	--------	---------	---------	------	-------	-------	--------	--------	-------	-------	-------	-----------------	-----------	---------	-------	-------

3年 (34単位)

文系	1 論理国語	2 体育	3 英語コミュニケーションⅢ	4 論理・表現Ⅲ	5 文系古典探究	6 世界史研究 日本史研究 地理探究	7 必修選択科目	8 必修選択科目	9 自由選択科目	10 HR
	理系	数学Ⅲ	数学C	物理 理系化学 生物	理系数学演習	必修選択科目	自由選択科目	自由選択科目	自由選択科目	自由選択科目

必修・自由選択科目

教科	科目名
国語	古典演習
	現代文演習
地歴	地理演習
	世界史通史演習
	日本史演習
公民	政治経済演習

教科	科目名
公民	倫理
	政治・経済
数学	数学ⅠA演習
	数学ⅡB演習
	文系数学
	数学Ⅲ演習

教科	科目名
理科	物理演習
	化学
	生物演習
	生物化学基礎演習
	物理化学基礎演習
英語	英語総合

教科	科目名
芸術	音楽Ⅰ
	美術Ⅰ
	書道Ⅰ

◎必修・自由選択科目は変更される場合があります。

学習指導 授業で勝負

基礎力を高め、教養を深め、希望の進路を実現できる学力を育てる授業。

授業の特色

- 3学期制・50分授業・土曜授業 (年間20回)
- 予備校に頼らずに希望の進路実現
- 予習復習前提の授業
- 習熟度・少人数授業 (英語・数学等)
- 生徒1人一台端末を活用した新たな学び



各教科の授業

国語

授業は「現代文」と「古典 (古文・漢文)」に分けて学習します。授業内容も高度で進度は速く、授業に臨むにあたり予習は必須です。生徒一人一人の希望進路実現をめざして、きめ細かく指導を行っていきます。

地歴公民

1年次に歴史総合と地理総合、2年次に公共、日本史探究、世界史探究を学習し、3年次には、必修科目と希望する進路先に合わせた授業を選択することとなります。各科目が有機的に関連するような授業を進めていきます。

数学

授業の進度は速く、教科書の内容を早めに終わらせ演習の時間を確保します。3年では、文系の数学ⅠAから理系の数学ⅢCまで様々な進路に対応できるよう選択授業や講習などできめ細やかな指導をしていきます。

理科

本校の理科は現在、物理・化学・生物の3科目に分かれています。この宇宙で起こる様々な現象、物質の変化、生命現象の本質に迫るべく基礎的事項から実験を交えて授業を行っています。

保健体育

少人数制で、きめ細やかに指導を行っています。授業の中の集団行動を通して、仲間とのコミュニケーション能力や協調性を育てると共に、生涯スポーツを意識した指導を行っています。

芸術 (必修選択)

芸術を生涯にわたり愛好し積極的に芸術にふれあえるよう知識や技能を身に付け、感性を高めます。

【音楽】歌唱 (多様なジャンル・混声四部合唱)、器楽 (ハンドベル合奏・ギター四重奏、ピアノ連弾)、関連した鑑賞を行います。グループ練習でコミュニケーションをとりながら、より音楽性の高い演奏を追求し技能を高めます。

【美術】作品制作 (デッサン・ガラスリッツェン・消しゴムハンコ・墨彩画) 等を行います。表現の幅を広げ、知識と共に技能の習得に励みます。鑑賞の授業では、各々の興味関心の理解をはかります。

【書道】書写から書道へと発展させます。漢字は篆書 (テンショ) からの歴史、仮名は変体仮名から平仮名へと学び、自分の名前も石に彫ります。そして鑑賞へと広がっていきます。自分の心を楽しく表現できる様に作品制作を行います。

英語

英語4技能の力をバランスよく伸ばすことができるように、様々な活動を授業内に取り入れています。年間を通じて補習、講習を実施し、英語力を高め、文系・理系どちらの進路実現にも不可欠な力を確実に身に付けます。

家庭

衣食住の自立を目指し、人とのつながりを大切にする共生の大切さを知った上で、人・物・環境との理想的な関わりを考え、将来にわたって自分らしく幸せな生活ができるような授業を行っています。

情報

情報の特徴を理解し、情報モラルを身につけ、安全にインターネットを活用できる資質・能力を養います。プレゼン発表やプログラム実習を通して問題解決能力を高め、ビジネススキルの向上を目指した授業を展開しています。

進学指導特別推進校としての取り組み

ウインズプロジェクト キャリア観の醸成と進路実現

● 3年間を通じた視野を広げる取り組みと実力を伸ばす取り組み

本校はウインズプロジェクトと題し3年間を通じて自己のキャリア観を育成し、希望進路を見つけ実現させることを目標にしています。主に進路活動と総合的な探究の時間を使ってまだ気づいていない自分の可能性、自分の興味関心を深掘するなどさまざまな体験を通して進路について考える機会があります。

進路活動

● 進路選択の視野を広げる取り組み

- ・ 難関国公立大学、地方国公立大学の教授による学校紹介（年間5回）

● 力を伸ばす取り組み

- ・ 外部模試の実施（1年生5回、2年生4回、3年生7回）
- ・ ハイレベル模試の実施（1・2年生対象年3回）
- ・ 夏期講習・冬期講習・講習の充実



1年次の取り組み

- ・ スプリングセミナー
- ・ 自分のキャリア観を広げる進路探究
- ・ 生き方を考える講演

2年次の取り組み

- ・ 大学模擬講義
- ・ 大学生による進路講話
- ・ 卒業生による進路講話
- ・ 第1志望宣言
- ・ ウィンターセミナー

3年次の取り組み

- ・ 志望理由書の作成
- ・ 三者面談
- ・ 国公立2次に向けた記述対策



「総合的な探究の時間」で育む探究力

- 本校の探究のポイント①自立した人間として多様な他者と協働しながら創造的に生きる力を育みます。
②様々な課題の探究に対し主体的、創造的、共同的に取り組む力を育みます。
③令和4年度より、1年次の「総合的な探究の時間」を2単位に増単します。

探究力UPのしくみ

本校では令和元年度より「総合的な探究の時間」を先行実施し、今年度で4年目を迎えます。

1年次に4つのステージ（ミニ研究）を経て、2年次には1年間かけて課題研究を行います。昨年度の課題研究では、196グループに全教員がコーディネーターとしてつき、それぞれのテーマにそって研究を進めました。

- 【1年次】第1期：探究入門
- 第2期：進路探究（職業探究）
- 第3期：国際理解探究
- 第4期：理数探究

- 【2年次】課題研究12月 中間発表
- 2月 本発表・レポート提出

オリジナルの授業案とワークシート

年間約35時間の授業において、本校オリジナルの授業案とワークシートを作成し、それに沿って充実した授業を展開しています。1年間の授業を記録した「探究へのパスポート」（全98ページ）も作成しました。



大学進学実績

大学名	令和4年入試		令和3年入試		令和2年入試	
	現役	既卒	合計	現役	既卒	合計
北海道大	2	1	3	3	3	
岩手大						1
東北大	2		2			
宮城教育大				1	1	
秋田大				1	1	
福島大	1	1	2	1	1	1
茨城大	1	1	2	5	5	2
筑波大	7	1	8	2	1	3
宇都宮大				1	1	
埼玉大	10	1	11	5	1	6
千葉大	20	2	22	22	22	8
電気通信大	2	1	3	1	1	1
東京外国語大	2	2	4	1	1	
東京海洋大	3	3	6	2	2	2
東京学芸大	6	6	12	2	2	2
東京工業大	1	1	2	2	2	
東京農工大	3	3	6	1	1	2
一橋大	1	1	2	1	1	
横浜国立大	3	3	6	1	1	2
新潟大	1	1	2			
山梨大	1	1	2			1
信州大						2
静岡大	2	2	4			

大学名	令和4年入試		令和3年入試		令和2年入試	
	現役	既卒	合計	現役	既卒	合計
名古屋大				1	1	
名古屋工業大	1	1	2	1	1	
奈良教育大						1
和歌山大						1
広島大	1	1	2			
高知大				1	1	
九州大	1	1	2			1
宮崎大				1	1	
大分大	1	1	2			
琉球大						1
釧路公立大						1
山形県立米沢実業大	1	1	2			
高崎経済大	1	1	2			4
前橋工科大						1
埼玉県立大	3	3	6	4	4	4
千葉保健医療大				1	1	
東京郵立大(信都大東京)	6	6	12	12	12	1
神奈川保健福祉大				1	1	
横浜市立大				1	1	1
新潟県立大						1
都留文科大						1
諏訪東京理科大				1	1	
長野大	1	1	2			

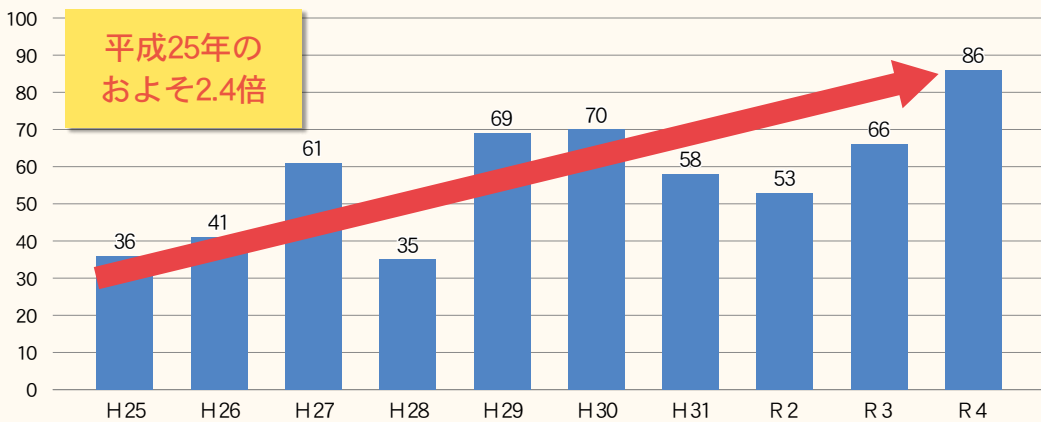
大学名	令和4年入試		令和3年入試		令和2年入試	
	現役	既卒	合計	現役	既卒	合計
滋賀県立大				1	1	
山口県立大	1	1	2			
福岡女子大	1	1	2			
合計	86	6	92	66	7	73

*国公立大学校を含めない数値です。

大学名	令和4年入試	令和3年入試	令和2年入試
	合計	合計	合計
早稲田	19	15	18
慶應義塾	5	7	10
国際基督教(ICU)		1	1
上智	9	7	4
東京理科大学	46	20	21
学習院	25	17	10
明治	77	58	45
青山学院	13	23	11
立教	48	38	33
中央	46	58	28
法政	87	97	51
合計	375	341	232

*数値はすべて現役、浪人の合計です。

国公立大学 現役合格者数の推移



指定校推薦のある主な大学 (昨年度)

- ・東京都立大学
- ・慶應義塾大学
- ・中央大学
- ・青山学院大学
- ・明治大学
- ・東京理科大学
- ・法政大学
- ・立教大学
- ・学習院大学
- ・同志社大学

卒業生の声

自立性の大切さ

令和4年卒業

井上 幹太
北海道大学総合教育部理系



私が小松川高校で学んだことで伝えたいことは2つあります。1つ目は文武両道についてです。私が所属していた部活動は週に5~6回の練習があり勉強と両立するのは難しいものでした。その中で私が重要視していたのが隙間時間を無くし、日々の授業に真剣に向き合うことでした。私は実際に朝早くから学校に行き勉強をしたり通学中に単語を見たりしていました。これらのおかげで、部活動にも気兼ねなく取り組むことができ部活を引退した後、受験が終わった時は達成感を得ることができました。

2つ目は主体性を持って行事に取り組むことについてです。小松川高校の特徴の1つとして全ての行事は生徒が準備の面から本番まで進行を進めていきます。私は最後の体育祭で応援団長と執行部にも所属することで協調性並びに統率力を学ぶことができました。

このように小松川では自分が変われば自分の持つ可能性は無限大に広がります。是非小松川高校に入学し貴重な高校生活を送ってください。

ボートとの両立

令和4年卒業

奥山 花来
千葉大学国際教養学部国際教養学科



私は小松川高校ではボート部に入学し三年生まで部活を続けました。ボートの経験は全くありませんでしたが、全国大会に出場して結果を残すことができました。ボートの練習は大変でしたが、朝や昼休みの時間も活用して課題などの最低限の学習は怠らないように毎日勉強し、わからない問題は自分だけで考えるのではなく友達や先生方に質問して効率よく勉強をしたことで部活との両立も可能にすることができたと思います。引退後は1、2年生からの勉強の積み重ねと、ボート部で培った集中力と粘り強さを生かして勉強に取り組み、辛い時には友達や先生方を頼りながら最後まで諦めずに勉強しました。小松川の先生方は優しく、信頼できる方ばかりで困ったことや心配なことがあり相談すると一緒になって考えて、背中を押してください、わからない問題があれば納得するまで教えてください。先生方のおかげで塾や予備校に通うことなく自分の第一志望の大学に合格することができました。

勉強は机に向かって知識を入れるだけではなく、部活などでの経験も生きてくると思います。皆さんの中には勉強と部活を両立することができるのか心配している方も多くいると思いますが、部活を通して得られる経験はとても貴重で価値のあるもので、周りの人の助けを借りれば両立することもできると思います。皆さんにも勉強以外に自分が熱中できるものを小松川高校で見つけて充実した高校生活を送ってほしいと思います。

東京都教育委員会の指定校としての取り組み

英語教育推進の取組

平成28年度より英語教育推進校に指定され7年目となる本校では、国公立大学や難関私立大学入試に対応できる英語力を育成すると同時に、4技能（話す・聞く・読む・書く）の習得にも力を入れています。

■万全の教育体制での授業

- 本校独自のCAN-DOリストで学年別到達目標を明確化し、確実に英語力を向上
- 本校教員とネイティブ・スピーカー（外国人指導員）によるチーム・ティーチングで3年間を通した言語活動の活性化
- 「論理表現」での全学年習熟度別1クラス2展開授業を実施
- 授業外の教員と外国人指導員英作文添削指導によるバックアップ



英検面接指導の様子

■外部検定試験に向けて

- GTEC for STUDENTSを受験し、継続的に英語力を測定
- 多様化する大学入試にも対応するための「英検」受検奨励
- 英検、TEAPなど外部検定試験に向けたスピーキングの個別指導実施

■幅広い英語学習体験

- 東京グローバル・ゲイトウェイ（TGG）での英語研修を1年生で実施
- 外国人指導員とのランチミーティングや課外活動で日常的な英語との関わり
- 海外修学旅行を通して現地の文化を学び、現地校の生徒と英語で交流



1年生TGG訪問

理数研究の取組

平成30年度から東京都理数研究校の指定を受け、今年度で5年目となります。指定を受けたことで、今まで行ってきた理数系部活動の他に、様々な理数系行事を行うようになり、より活発になりました。理数系部活動以外の生徒でも、希望者は行事に参加することができます。

化学実験講習会
大学教授からの模擬授業



科学の甲子園東京大会
チーム小松川として出場



探究活動 地学部・化学部
発表会でポスター発表
「ペットボトルポート」
「硫酸銅（Ⅱ）の結晶」



「本物を見る・本物に触れる」体験
理化学研究所バス見学
プラネタリウム見学
国立科学博物館見学
つくばサイエンス研修
ライオン(株)研究室見学
実験講習会・キャリア講演会

フィールドワーク 地学部・生物部
自然観察会（高尾山）



海外学校間交流の取組

海外の学校と積極的に交流し、言語や文化の相互理解や、地球規模の課題解決に目を向けるきっかけとします。

■ 1 Aberfoyle Park High Schoolとのオンラインによるビデオチャット交流



JETとビデオチャットの練習

南オーストラリア州にあるAberfoyle Park High Schoolの生徒と、月に1回の割合でオンライン交流を実施しています。実施にあたっては、国際交流委員会の生徒が交代でチャットのトピックを決めます。これまでのトピックには、Our culture, Protecting our Environment, School holiday, School life and School Rulesなどがあります。ビデオチャットのの前には、ネイティブの教員と、リハーサルを兼ねた練習も行っています。

＜生徒の振り返りより＞ 「前回よりも相手の話に対して新しく質問を返せたのがうれしかった。また、後半のチャットでは向こう側の方が英語だったので緊張したけれど、食べ物・スポーツなどしっかり会話ができる。しかし、上手に聞き取れなくて話が途切れてしまったり間があいてお互いに困ってしまうことがあったので、次回は話すペースやタイミングに気を付けたい。また、考えていることは自分たちもオーストラリアの生徒も同じなのだと感じたので、相手の聞きたいことや何を話したら楽しいか想像できるようになりたい。次回に向けては会話の初めのスモールトークや終わり方をもっと明るくハキハキできるようにしたい。楽しかったです！」



ビデオチャット交流中

■ 2 KGT (Komatsugawa Global Team 国際交流実行委員会)の取組



国際貢献を学べる施設での体験学習

海外学校間交流の推進リーダーとして、令和2年度に、有志生徒によるKGT (Komatsugawa Global Team) が活動を開始しました。残念ながらコロナ禍で対面での交流が難しいため、現状でもできる活動を工夫しています。

令和2年度は英語版の学校紹介ビデオや学校案内パンフレットの作成、日本文化紹介動画の作成など、

令和3年度は、オーストラリアの高校とのオンラインビデオチャット交流、週に1回のスピーキング練習、3人のネイティブ教員へのインタビュー、国際貢献を学べる施設での体験学習、KGT NEWSの発行などの活動を行いました。



KGT NEWS

Sport—Science Promotion Clubの取組

平成30年度より本校のボート部が「スポーツ特別強化校」として指定されています。令和4年度からは名称がSport—Science Promotion Clubに変更となりました。データや最新の理論に基づく科学的、また専門的知見を持つ指導者の指導で全国大会優勝など、数多くの実績を残し強豪校として全国に名をとどろかせています。また、ボート部を始めとし、他の部活動も日々練習に励んでいます。令和3年度は、約63%の生徒が運動部に所属し、様々な場面で活躍をしました。

令和3年度

[インターハイ]

女子舵手付きクォドルプル 準優勝
女子ダブルスカル 準決勝進出

[全国選抜大会]

女子舵手付きクォドルプル 10位
女子舵手ダブルスカル 準決勝進出

[関東大会]

男子舵手付きクォドルプル 優勝
女子舵手付きクォドルプル 優勝

令和2年度

[インターハイ代替特別大会]

男子舵手付きクォドルプル 6位
女子舵手付きクォドルプル 6位
女子シングルスカル 7位

[全国選抜大会]

女子舵手付きクォドルプル 9位
男子舵手付きクォドルプル 10位
女子ダブルスカル 10位



学校生活

学校行事 — 生徒一人一人が輝ける多彩な行事 —

(黒字：学校行事)
(青字：進路行事)



入学式 (4月)



体育祭 (5月)



文化祭 (9月)

4月

5月

6月

7月

8月

9月

入学式
新入生歓迎会
定期健康診断
スプリングセミナー
(1年)

文化的見学
生徒総会
1学期中間考査
実習生の話を聞く会
(2年)
体育祭

面接週間

1学期期末考査
夏期講習
体験型英語学習施設
(TGG) 訪問 (1年)
ウインズ講座
(1年)

部活動合宿
夏期講習

学力診断テスト
文化祭
防災訓練



スプリングセミナー(4月)



体育祭 (5月)



文化祭 (9月)

小松川高校生の一日

	月・火・木・金	水・土 (土曜日は午前中)
予鈴	8:25	8:25
1時限	8:30~9:20	8:30~9:20
2時限	9:30~10:20	9:30~10:20
SHR	10:30~10:40	なし
3時限	10:45~11:35	10:30~11:20
4時限	11:45~12:35	11:30~12:20
昼休み	45分間	60分間
予鈴	13:15	13:15
5時限	13:20~14:10	13:20~14:10
6時限	14:20~15:10	14:20~15:10
7時限	15:20~16:10	

★8:25までに登校。
★水曜日・土曜日のSHRは無し。
★木曜日は7時限まで有り。
★土曜日の授業は年間20回程度実施。
★下校予鈴16:45、下校17:00、最終下校17:15。



[8:25]
登校



[8:30]
授業



[12:35]
昼食



[13:20]
授業



[15:15]
部活動



[17:00]
自主学习



智の輝き 文化の香り みなぎる活力 これが小松川



修学旅行（沖縄）



合唱祭（12月）



卒業式（3月）

10月

11月

12月

1月

2月

3月

2学期中間考査
大学模擬講義
（2年）
修学旅行

生徒総会
読書月間

2学期期末考査
合唱祭

ウインターセミナー
（2年）
保護者のための進路
ガイダンス（2年）
共通テストチャレンジ

課題研究発表会
（2年）

卒業式
学年末考査
球技大会
進路講演会
（1年）
受験報告会
（2年）



修学旅行（沖縄）



球技大会（3月）



進路講演会（3月）

制服

夏服



冬服



在校生からの メッセージ



生徒会長 長谷 充浩
（葛飾区立青葉中学校出身）

この都立小松川高校の自慢は何といっても“人”です。生徒たちのために親身になって厚くサポートして下さる素晴らしい先生方…周りの人々へと思いやりの心を持ち、お互いを尊重し高めあえる生徒達…私は生徒会長をやらせていただき、そのことをしみじみと思いました。その上、広い校舎とグラウンドがあり、近くには小松川図書館やあらかわのどともあるので、恵まれた設備や環境が整っています。勉強や部活に打ち込むには申し分なく、充実した高校生活が約束されています。

また小松川高校では人生を切り拓く力の育成に力を入れて下さり、「総合的な探究の時間」があります。探究力UPのために課題研究では、全教員がコーディネーターとしてついて下さり、全てのグループに力を注いで下さいました。先生方のご指導は授業と同じように丁寧でわかりやすく、楽しい時間でした。

是非、一度小松川高校に足を運んでいただきたいです。まずは人とそして素晴らしい環境と、そして私が大事に思っている「探究の時間」を見ていただきたいです。

部活動 文化部



美術部

H29 全国高等学校総合文化祭 みやぎ総文2017 美術工芸部門出場
東京都高等学校文化祭 美術・工芸部門中央大会 奨励賞受賞
H30 高校生国際美術展 秀作賞 奨励賞



演劇部

演劇部です。R2年度は城東地区代表として創作作品を11月の都大会で上演しました。和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら創作劇を作っています。



合唱部

難曲で有名な混声四部合唱校歌を看板に、入学式、デビューコンサート、学校説明会、デイサービス訪問、文化祭、地区音楽会、中央音楽会、合唱祭アトラクション、引退コンサートで歌います。5地区合唱部(現在4校中)部員数第1位
<写真:2022.1月中央大会>



吹奏楽部

部員プロデューサー振付き校内コンサート(新入生歓迎・文化祭・クリスマス)、式典、体育祭、運動部応援、コンクール、地区・中央音楽会、定期演奏会。一年中吹奏楽、楽しんでいます。2022.2月 江戸川区吹奏楽連盟アンサンブルフェスティバル 木管(最優秀)・金管・打3チーム金賞



フォークサークル部

「聴く人の心を軽やかにできる音楽」を目指して、日々の練習に取り組んでいます。文化祭や定例ライブで発表を行います。



地学部

ペットボトルを使った、人が乗ることのできる「いかだ」を作製。災害時などに利用するための研究(3年間)を行い、Tokyoサイエンスフェアにてポスター発表。プラネタリウムの上映(文化祭)や、各自が決めた研究テーマに沿った研究発表会なども行っています。



生物部

12月に高尾山にてフィールドワーク実施予定
畑にて野菜の栽培中



化学部

化学部は、週3回活動を行っています。それぞれが興味をもったことを研究テーマとして実験し、外部の発表会に参加しています。



芸道部(茶道・邦楽)

邦楽班・茶道班・華道班の3つに分かれています。どの班も一丸となって文化祭に向けた稽古に励みます。邦楽班は毎年板橋区区民文化祭の出演など、外部でも演奏をします。



コンピューター部

年間を通して個人作品の制作に励んでいます。体育祭では得点係を担い、文化祭では部員が製作したオリジナルゲームを展示します。



文芸部

文芸部は3年3名、2年6名、1年1名の計10名で活動しています。主な活動内容は部誌『三大囃』『新入生歓迎誌』の発行です。個人製作のイメージが強いですが、添削や評価を部全体で行う交流の深い部活です。



棋道部

棋道部は月火木金の週4日が活動日です。有段者の顧問のもと、部員同士の対局、ネット対局などの実践的なものや、詰め将棋、次の一手などの終盤力を高める練習を主として活動しています。



写真部

体育祭等の学校行事や各部活動の公演の撮影、定期的な部内品評会、フォトコンクールや文化祭に向けた作品作りを行っています。



ホームメイキング部

原則として週1回、部長を中心に企画・準備をして、製菓や料理の腕を磨いています。毎年の文化祭ではお菓子の販売を行っています。その他、季節に応じたパーティやボランティア活動も行います。



書道部

書道部は部活動指導員佐藤先生の指導のもと、各種大会の入賞を目指し、週4回活動しています。文化祭では書道パフォーマンスを披露しています。
R3 高等学校文化連盟会長奨励賞 全国高等学校総合文化祭東京大会プレ大会代表参加
R2 成田山全国教書大会成田山賞 その他多数受賞!



H28第17回高校生国際美術展にて書道の部 外務大臣賞受賞(隸書 張衡靈憲四屏)



映像研究部

NHK杯全国放送コンテストテレビドキュメント部門6回出場
全国総合文化祭ビデオメッセージ部門6回出場



部活動

運動部

信頼と絆を一生忘れない。部活動



陸上競技部

令和3年度 東京都高等学校新人陸上競技大会、決勝進出！東京都高等学校陸上競技対校選手権大会支部予選（個人・リレー）多数入賞。都大会入賞を目指し、皆で主体的に練習しています。



男子バレーボール部

部員12名、マネージャー3名で令和3年度スタート。初めてバレーボール競技にチャレンジしている部員が多いですが、「基本を大事に」で週3回体育館での練習に励んでいます。



女子バレーボール部

高体連と江戸川区主催の大会や練習試合に向けて、限られた時間の中で創意工夫し効率的かつ効果的に基本から試合形式まで、日々練習に取り組んでいます。



男子バスケットボール部

R3 関東大会予選 3回戦進出
新人戦支部大会 出場

経験豊富な指導員の指導のもと、大会で勝ち進むことを目標に活発に活動しています。



女子バスケットボール部

都ベスト32を目標に週5～6日活動しています。基礎から丁寧に練習するので初心者も毎年入部し活躍しています。先輩後輩の仲も良く、一生の友人もできます。



硬式野球部

平成31年度 春季大会 東京都ベスト16
令和2年度 夏季東東京大会 東京都ベスト32
令和2年度 秋季大会 東京都ベスト32



ソフトボール部

令和3年春、インターハイ東京都予選、最終回に逆転サヨナラ負けで都大会出場を逃す。
この悔しさをバネに新人戦の都大会出場を目指す！



水泳部

R1 東京都高等学校選手権水泳大会出場
第58回六学区都立高等学校水泳競技大会出場
東京都高等学校新人水泳競技大会出場
男子100m平泳ぎ21位
R2 東京都高等学校チャレンジ水泳競技大会出場
男子200m個人メドレー8位



サッカー部

H21～H28 8年連続インターハイ東京都大会出場
H31、R1、R3 インターハイ東京都大会出場
東京都ベスト16へ
3回進出 (351校加盟)
H23、25、27 選手権東京都大会出場
東京都ベスト16 部員数53名



柔道部

部員はあまり多くないですが、出稽古や合同練習会に参加して、毎日心と体を鍛えています。
R1 インターハイ予選
個人90kg級 都ベスト16



剣道部

部員数は17名（女子4名）で週3回の活動をしています。剣道8段の外部指導員の先生による指導で、初心者も部員でも1年で段位を取っています。



卓球部

部員数は29名（女子5名）。週3回の練習のうち、1回は外部指導員による指導があります。
R3年度公式戦では団体男子：都ベスト32、女子：Bクラス都ベスト16の成績を残しました。



ソフトテニス部

ソフトテニス部は第2グラウンド脇のテニスコートで、火曜日以外のほぼ毎日練習をしています。3学年合わせて30人弱の部員がいますが、いつも男女で和気あいあいと練習している楽しい部なので、興味のある人はぜひ入部してください。大歓迎です！



バドミントン部

男子18名、女子14名の計32名で週5日活動しています。男女ともに東ブロック予選突破を目標に真剣にかつ楽しく練習に励んでいます。経験者、初心者共に大歓迎です！



硬式テニス部

令和3年度東京都高等学校テニス選手権大会（個人戦）男子シングルス5回戦（予選決勝）、男子ダブルス・女子ダブルス4回戦進出など、各種大会でより充実感、達成感得られるように創意工夫し、効率的、効果的に活動しています。



ダンス部

H29 第3回全国高等学校日本大通りストリートダンスバトル関東大会出場
東京都女子体育連盟第47回体育実技研究発表会出演
日本テレビ「スッキリ」ダンスONEプロジェクト出演
R3 東京都女子体育連盟第48回体育実技研究発表会出演
第14回日本高校ダンス部選手権新入戦出場
第14回日本高校ダンス部選手権出場
J・COM特別番組「アブリド・ローかる」出演
R4 東京都女子体育連盟第49回体育実技研究発表会出場



ボート部

令和3年度
[インターハイ]
女子舵手付きオドルブル 準優勝
女子ダブルスカル 準決勝進出
[全国選抜大会]
女子舵手付きオドルブル 10位
女子舵手ダブルスカル 準決勝進出
[関東大会]
男子舵手付きオドルブル 優勝
女子舵手付きオドルブル 優勝
令和2年度
[インターハイ代替特別大会]
男子舵手付きオドルブル 6位
女子舵手付きオドルブル 6位
女子シングルスカル 7位
[全国選抜大会]
女子舵手付きオドルブル 9位
男子舵手付きオドルブル 10位
女子ダブルスカル 10位



トレッキング部

2013年から活動を開始しました。年間10回程度、帰り登山をしています。生徒自身で登山の計画・実施・反省・記録を行います。文化祭はで紀行文集を作ります。



ハンドボール部

高校からハンドボールを始めた生徒が殆どですが、練習を積み重ね試合でも勝つことが多くなってきました。さらなる勝利を目指して日々練習に励んでいます。

令和4年度公開行事・説明会等の日程

令和4年度公開行事の日程

～皆様のお越しをお待ちしております～

※授業公開・学校説明会等は、原則、予約が必要となります。
 ※申込方法、定員、締切などの詳細な情報は、順次、本校ホームページにてお知らせします。
 ※新型コロナウイルス感染症の状況により、規模の縮小、内容の変更、中止となる場合があります。
 また、部活動体験も部活動見学に変更する場合があります。ご了承ください。

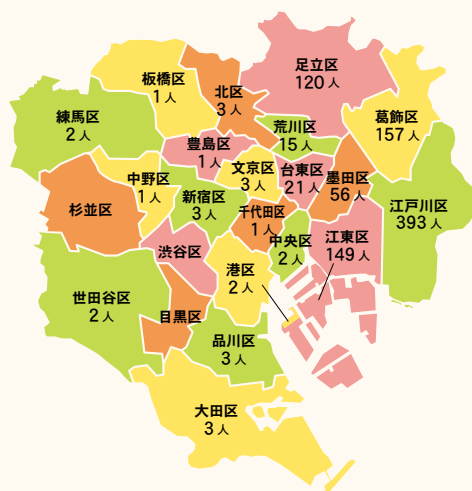
公開行事	日付	HP掲載の時期	内容	申込方法(事前予約)	備考
体育祭	6/3(金)	—	非公開		
学校見学会	6/18(土)	5月頃	授業公開(午前)	Web申込	個別相談コーナー
			学校紹介(午後)	Web申込	
			体験授業(午後)	Web申込	
			部活動体験(午後)	Web申込	
夏休み学校見学会	7/22(金) 7/23(土) 7/24(日) 8/14(日) 8/15(月) 8/16(火) 8/17(水)	6月頃	学校紹介	Web申込	個別相談コーナー
			学校紹介(+生徒)	Web申込	
			部活動体験	Web申込	
			文化祭	9/17(土) 9/18(日)	
学校説明会	10/8(土)	9月頃	授業公開(午前)	Web申込	個別相談コーナー
			学校紹介(午後)	Web申込	
			体験授業(午後)	Web申込	
			部活動体験(午後)	Web申込	
都立学校等合同説明会	10月下旬～11月上旬	教育委員会	個別相談	Web申込	外部開催
学校説明会	11/5(土)	10月頃	授業公開(午前)	Web申込	個別相談コーナー
			学校紹介(午後)	Web申込	
			体験授業(午後)	Web申込	
			部活動体験(午後)	Web申込	
合唱祭	12/19(月)	—	非公開		
個別相談	12/17(土) 1/7(土)	11月頃	個別相談(午前)	Web申込	



アクセス

- ・JR「平井」駅から徒歩13分
- ・都営バス「小松川3丁目」から徒歩5分
- ・都営新宿線「東大島」駅から徒歩20分

■地域別通学者数(全校生徒)

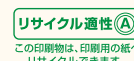


東京都立小松川高等学校

〒132-0035 東京都江戸川区平井1-27-10
 TEL 03-3685-1010 FAX 03-3636-1073
 HP <https://www.metro.ed.jp/komatsugawa-h/>



HP 二次元バーコード



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



再生紙を使用しています